

品川支部

平成31年1月1日発行
〒141-0022
品川区東五反田1-8-5
Tel. 3442-7075

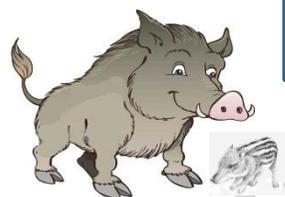
1月

天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

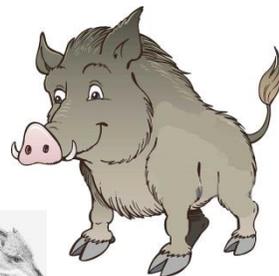
明けまして おめでとうございます



立教百八十二年



ε= ε=



☆支部行事のお知らせ

・支部例会一月三十日(二頁参照)

・教区ひのきしん ・神名流し

正月行事のため一月は共にありませんので
二月以降、またよろしく願っています

・在宅センターひのきしん・婦人会初例会

一月二十八日(月)午前九時半〜十一時、
十一時半から水豊田分教会にて初例会

・三味線・お琴等お稽古受け付けます(随時)

世間的な三味線・お琴を習ってみたいという方
師匠が楽しく楽器の扱い方から教えてくれます
ので、希望の方個人でもグループでも表紙の豊英
分教会まで連絡下さい。

☆教務支庁からのお知らせ

・基礎講座

一月は十三日(日)です。
初めてお道のお話を聞く方にも好評な講座です
のでどうぞお薦め下さい。

・「ハッピースト」電子書籍化のお知らせ

今まで本を購入して頂き、お配り頂いており
ました「ハッピースト」がタブレット・スマホで無料で読
んで頂く電子書籍に変わることになりました。
これに伴い、書籍の配布を終了させて頂く事にな
りましたので宜しくお願いいたします。
尚、この後早い機会に読者の方にお配り頂きます
アクセス方法のパンフを用意いたします。

立教182年支部例会へお誘い

品川支部では毎月会場を替え、月末
に例会を開催しています。
支部内の教会の方は勿論、特に自教会
が遠く「おつとめ」の機会が少ない方
の参加をお待ちしています。
毎月の会場は支部報に詳細が載ります
ので宜しくご参加下さい。
通常十一時から一時間、その後昼食の
用意もあります

立教182年支部例会の予定

| | | |
|----------------------------|--------|--------|
| 1月30日(水) | 初例会 | 本荏大教会 |
| 2月28日(木) | 例会 | 三ツ木分教会 |
| 3月30日(土) | 例会 | 日倉分教会 |
| (4月5月は全国ひのきしんデイ等で例会は有りません) | | |
| 6月30日(日) | 例会 | 本品川分教会 |
| 7月21日(日) | 例会 | 南泰分教会 |
| 8月30日(金) | 例会 | 本品分教会 |
| 9月29日(日) | おつとめ総会 | 櫻京分教会 |
| 10月30日(水) | 例会 | 水豊田分教会 |
| 11月30日(土) | 例会 | 都南分教会 |
| 12月21日(土) | 納めの例会 | 日本橋大教会 |

| 拠点教会 | 1日号 | 13日号 (6日の合併号) | 20日号 | 27日号 |
|------|-----|------------------|------|------|
| 日本橋 | 直送 | 手配り | 手配り | 直送 |
| 本荏 | 直送 | 手配り | 手配り | 直送 |
| 都南 | 直送 | 手配り | 手配り | 直送 |
| 三ツ木 | 直送 | 手配り | 手配り | 直送 |
| 水豊田 | 直送 | 手配り | 手配り | 直送 |

時報手配り一月予定

品川支部例会

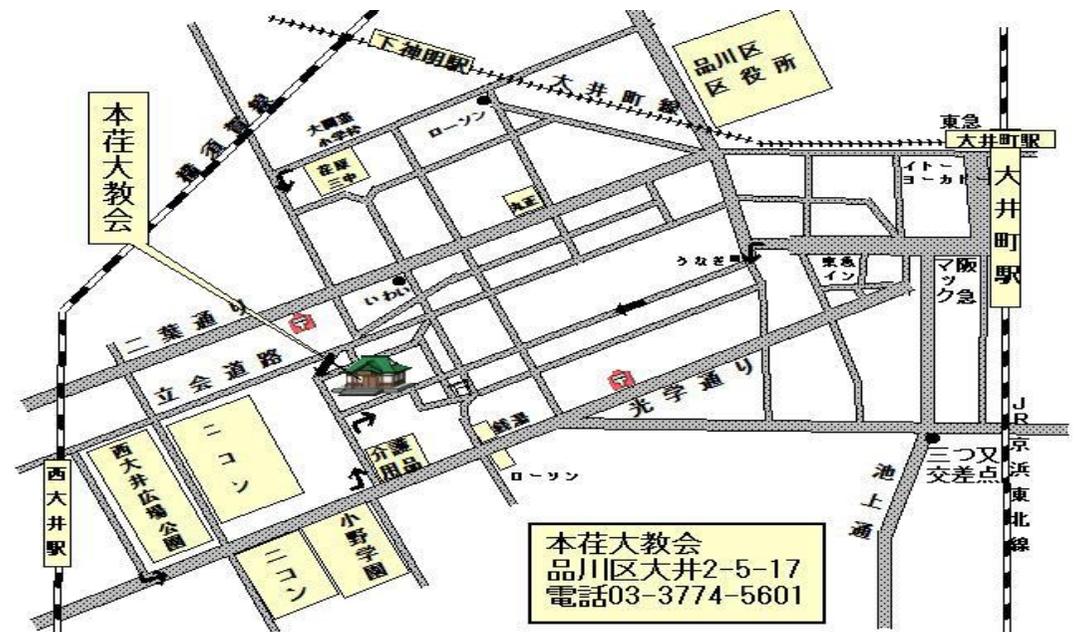
平成31年1月30日 (水) 11時開始

場所 本荏大教会

(品川区大井2丁目5-17)

内容 おつとめよろづよ八首 1下り目 東京教区、支部連絡事項 当該本荏大教会長 挨拶 昼食の用意頂いてます

*各教会の方のほかどなたでも (白足袋ハッピー着用)



亥年の今年は

豊英分教会



明けましておめでとう
ございます。
年始めは亥年に因んだ
話から思うところを書か
せて頂きます。
亥年は十二支では最後
に来る年となりますので、
方角で言いますと北北西
に当たります。
十柱の神様で申します
と「月よみの命様」から
「くにとこたちの命様」
に近づいて行くところと
なります。物事の計画
も骨組みが出来、最終段
階で仕上げの年という事
が出来ると思います。
これは、建物に限らず家
族、仕事等なんでも成り
立ちが有る物に「あまねく
通じる事」と思いますので、
一つの区切りをつける
という事にとても良い年廻
りという事になります。
この年を上手く過ごす

ことで、又、次の十二年
間のひと廻りに気持ちよ
く入ることが出来るとい
う事になりますので、とて
も重要な年ともいえる事
と思います。
そうなる、この年を
良い年にするには、いか
に「月よみの命様」の守
護をしっかり頂く事が出
来るかという事に掛かっ
ている訳です。
ほねつっぱりのご守護
と共に、ほこりでは「腹
立ち」が充てはめられる
ようですので、まずはこ
れをしっかりと扱う事が肝
心だと思います。しかしな
がら、これだけではな
なか上手く行きませ
ん、これは自分自身への戒め
で相手とか周りの人と、
どう接するの含まれて
いないからであります。
お道では「二つ一つが
天の理」と教えられてい
ます。「くにとこたちの
命・月様」が「をもち
の命・日様」の光が無け
れば輝かないように、十
柱の神様は向かい合う神
様の力がお互いに不可欠
となる訳であります。

すなわち、「月よみの命
様」には、南南東で向か
い合います土台になっ
てくれる「くにとこちの命
様」が無くては力が発揮
できません。頭を低くし
て、支えてくれる方たち
が、気持ちよく力を発揮
してくれなければ成り立
たないという事です。
因みに「くにとこちの
命様」には「かわ・つな
ぎ」のご守護と共に「う
らみ」のほこりが充てら
れるとの事ですので、誰
にでも恨まれることの無
いようにすることが肝心
です。又、支える方の立
場であれば、この「うら
み」というほこりを払う
ことで、物事が上手く成
し遂げられる事となる
と言う事だと思えます。
私は会社勤務時の後半は、
成績の落ちた会社の立て
直し屋という役で数社で
勤めましたが、会社の屋
台骨が危うくなるのは経
営者の方針の悪さもあり
ますが、加えて何より支
える社員の結束力が低下
してくるのが大きな要
因となります。

従って解決に当たっては、
少し会社が無理をして
も支えてくれる方々に
気持ちよく仕事をして頂
けるような環境を作ると
ころから始めます。
これもお道の教えを通
して学んだことで、リス
トラで離職者も出さず、
随分良い結果を何度もご
守護頂きました。
亥年の年はそういつた
効果が特に表れやすい年
廻りと言う事が出来ます。
家庭でも職場でも、支
えてくれる方に対して、
て、あの人が、又、あの
子が思ったようにしてく
れないと思ったら、どう
すればもっと気持ちよく、
その人が動いてもらえる
かというところを常に胸
において一年を過ごした
いと考えています。
今年が皆様、周りの
方々、また我が家にとっ
ても、昨年より一段と楽
しく明るく、達成感のあ
る陽気ぐらしの年にな
りますように。
支部長 栗原 薫

